

うに郷通信

No.86
平成 28 年(2016) 8 月



発行：宇仁郷まちづくり協議会 (編集:情報部会)

平成 28 年度宇仁郷まちづくり協議会の総会を開催

7月2日(土)宇仁郷まちづくり協議会の総会を開催しました。ご来賓の大豊県会議員および丸岡市会議員よりご挨拶をいただき、ご多用のため欠席された西村市長のメッセージを紹介した後議事に入り、平成27年度の事業報告、会計報告の承認を得ました。

前期の重点施策だった宇仁郷歴史資料館については、加西市教育委員会のご指導とご協力のもと、積極的なプロジェクトチームによる活動により開館にこぎつきました。特に、宇仁小学校5・6年生による「宇仁っ子ふるさとガイド隊」に称賛いただいております。季節の花苗づくりについてもボランティアの皆さまの努力により目標を達成しました。

今年は会長・副会長の改選年でしたので選考委員会での審議結果の報告を受け、下記新役員が承認されました。

会長 常峰八郎

副会長 稲木善英、岡田一信、志方泰三

引き続き平成28年度の重点施策について審議しました。その内容は次の通りです。

1. 旧宇仁小学校運動場の宅地利用と新規居住者区域の見直し
2. 地域主体型交通運行の検討
3. スポーツクラブ21宇仁の宇仁郷まちづくり協議会への入会による活動

以上3項目が重点施策として承認されました。

少子高齢化が進み、宇仁小学校の4年後の新入生が極端に少なくなるなどの心配もありますが、重点施策の取り組みにより少しでも人口減少を食い止めていきます。また、高齢者の方が希望する外出先へ行きやすくするため地区内にデマンドバスを走らせるなど、一日2往復しかないネッピーバスの不便さをカバーする取り組みを検討します。スポーツクラブ21宇仁とまちづくり協議会の一体化でお互いの行事に積極的に参加し、会話や体を動かすことで健康に役立つ活動ができることも期待しています。

今後も宇仁郷まちづくり協議会が地域の活性化のために活動できるよう区長会、婦人会、老人会、消防団、PTA、そして宇仁地区の皆さんのご協力をいただきながら頑張りますので、一層のお力添えをお願いします。

(事務局)



第 1 回英会話教室開催!!

7/12(火)14時~15時、ふれあい館にて青野町のアンジェロ先生(アメリカ出身、よく宇仁の中をランニングされてますよ)の英会話教室を開きました。参加者は、英会話ペラペラ1人、その次にペラペラ3人、初心者3人の合計7人とご夫妻&赤ちゃんでした。もちろん私は初心者レベル、どうなるのかとても不安でした。

内容は、ワークに沿って2人1組で会話を練習する形式で、今回は”自己紹介と出身地”、「そう言えば習った覚えが…」と記憶をたどりながら、我ながらあまりの英語力に英会話というよりもローマ字読み?(笑)。でもアンジェロ先生夫妻の気さくな明るい雰囲気と、英語ペラペラの方々に助けられながら、とても楽しくあっという間の1時間でした。お顔は見たことがあるものの、あまりお話をしたことのなかった方と楽しい時間を共有でき、次回がとても楽しみです。今回、残念ながら参加出来なかった皆様、次回は8/9(火)14時30分~15時30分(参加費500円)です。

☆英会話を習っていたけど、使う機会がなくなったなあと思ってらっしゃる方

☆私のように話せないけど興味があり体験してみたい方

年齢関係なし、英会話力も関係なし、気楽に、是非是非参加してみてくださいね。脳の活性化にもなるはず…?

(ふれあい交流広場)



うれしの学園生涯大学講演／交流会に参加して

(1) 5月31日(火)うれしの学園生涯大学において、1年生～4年生(260人)を対象にした地域再生の実践活動について講演依頼があり次の話をしました。



第1部 宇仁郷に住んでみませんか

宇仁子育て支援センター、宇仁の里花畑街道部会、宇仁の朝市部会、里山ふれあいの森部会、定住促進部会 ふれあい交流広場部会、宇仁郷歴史資料館、情報部会、油谷川ホテル再生PJTの活動紹介

第2部 健康寿命を延ばし地域の担い手になろう

- ・健康寿命を延ばすには … 目的を持つ、体を動かす、会話をする、減塩した食事を摂る、年1回の町ぐるみ健診を受ける
- ・社会貢献の重要性 … 自分の技を地域に還元する、自分存在を地域に生かす

(2) 7月5日(火)宇仁ふれあい館でうれしの学園生涯大学主催の大学院1回生(20人)の実践活動の取り組みにつての交流会がありました。



- ・宇仁郷歴史資料館 … 資料館見学の後、「宇仁っ子ふるさとガイド隊」が歴史遺産の案内をしました。
- ・グループ活動への提言 … 地域活動は自分を磨くためにやるもの。目的の共有に時間を割く。グループとは賛成2割、意見なし6割、反対2割の世界、ベクトルを合わす努力を。継続は力なり、続けることによりグループは「愉快的な仲間」に変身していく。実現力は知識・知恵と時間の掛け算と心得る。

(3) 7月14日(木)うれしの台生涯教育センター藤森所長より御礼の手紙が届きました。関係者のみなさまのご尽力、ご苦労様でした。
(文責 丸岡 肇)

旧幼稚園舎の整備作業について

8月21日(日)午前7時30分より、PTAによる小学校の奉仕作業に並行して旧幼稚園舎と園庭の清掃と整備を実施します。ボランティアの皆さまの参加を宜しく申し上げます。

担当・連絡先 繁田 基 ☎090-4767-0931

(子育て支援センター)

宇仁郷歴史資料館だより ③-4 近世の宇仁郷

宇仁郷集落の初見は馬渡谷村(1587)～鍛冶屋村(1610)ですが、鍋谷春紀氏(赤穂市在住)の史料から浅野家が常陸国笠間(甲府藩)より赤穂に転封(1645)、赤穂藩浅野家の年貢記録から当時の集落名を読み取ることができます。

赤穂藩は赤穂郡一円117ヵ村35,200石、作用郡5ヵ村1,212石、加西郡33ヵ村8,920石(上三原 中三原 上万願寺 下万願寺 上若井 下若井 大内 東道山 広原 上野 佐谷 上芥田 下芥田 柳山 寺 明楽寺 同所新田 落方 同所新田 会山 同所新田 下郷 水尾 山川 田井 河原 大工 馬渡谷 鍛冶屋 湯谷 田屋 奥山寺 国正 同所新田)、加東郡24ヵ村8,201石(上三草 下三草 牧野 曾我 多井田 北野 穂積 垂水 窪田 中 北 梶原 木梨 家原 鳥居 田中 貝原 河高 野 上田 仁我井(福吉) 大門 沢部 恭田)、所領の合計179ヵ村53,500石でした。

浅野家が統治した約55年間、年貢米の約30%は加西・加東郡より蔵出しされております。

開館日 第1・3日曜9時30分～12時